

令和元年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 埼玉県所沢市		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 上下水道局 経営課 田島幸雄 Tel : 04-2921-1087 Fax : 04-2921-1094 Mail : b9211087@city.tokorozawa.lg.jp	
代表者氏名 上下水道事業管理者 中村 俊明			
部門名 行政部門	事例名 マンホール戦略！小学生の絵をマンホール蓋に採用したイメージアップ		
事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい） 所沢市上下水道局では、9月10日の「下水道の日」にちなみ、市内小学生の全児童を対象に、平成30年度所沢市「下水道の日」ポスター作品コンクールを市教育委員会の協力を得て実施しました。応募した児童たちは、夏休みの自由研究で下水道の仕組みについて理解と関心を深め、下水道の役割について調べ、下水道への思いを込めたポスターを制作しました。 応募総数は、25校から260点の応募があり、所沢駅東口の「グランエミオ所沢」で実施した「下水道の日街頭 キャンペーン」で市民投票を行い、その結果を参考として45作品を優秀作品として表彰しました。更に、その中から「所沢市上下水道事業管理者賞」を受賞した「低学年の部」と「高学年の部」のそれぞれ1作品をマンホール蓋のデザインとして採用し、平成30年12月から1年間、所沢駅東口、西武鉄道本社前の歩道に設置しています。 設置後、毎日のように利用する通行人に伺ったところ「道が明るくなり、とてもいいアイデアだと思います」「かわいい絵だから目に入るようになった」と10代の学生たち。また、真剣にマンホール蓋を眺め「海の生物のことを考えると変なものを流せないね」「環境や生活について考えるのに、こうした事業の取組はいいと思います」と感心と賞賛の年配女性の声もいただきました。 所沢市上下水道局は、本事業の他に、所沢市文化振興事業団と契約を交わし広告用マンホール蓋を市内駅前に10か所設置し、さらには民間事業者等の宣伝広告を有料でマンホール蓋に掲載する自主財源確保促進事業に取り組んでいます。 マンホールという固定資産を最大限に有効活用し、下水道をより身近に感じるイメージアップ「魅せる化」を推進させることで、地域経済の活性化を生み出す事業を展開しています。			
			
		（平成30年度マンホール蓋設置セレモニーの様子）	
エントリー事例の特徴（施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います） 所沢市上下水道局では、マンホールの鉄蓋を活用し、子どもたちの夢と希望が詰った作品をマンホールに設置することで、下水道のイメージアップと新たな観光名所として、所沢市に多くの方々が足を運んでいただき、まちの賑わいの一助になればと願う企画として実施しています。 公教民連携事業として、地方公営企業が企画を立案実施し、教育委員会の協力を得て作品を募集し、西武鉄道株式会社の私有地にマンホールを設置しました。更に、埼玉県下水道公社経営企画課の支援を仰ぎながら実施するに至ったものです。			
付属資料の提出	あり ・ <input checked="" type="radio"/> なし （どちらかに○）		